

中川東一丁目町会

私達の町と 災害時の心得



突然の災害を考える時、私達の中一町会でまず思い浮かぶことは、第一に、町内には真っ先に集まれるような、広い場所がないということ。小さい公園もない。第二に、木造住宅の間に大小の工場が混在していて、出火しやすい地域だということ。第三に、災害時避難所である東中川小学校との間には平野川分水路があり、利用できる橋は一、二本しかないということだ。避難経路が限られ、災害時にそれらの橋が無事だという保証もない。第四に、しかし町内の道路は、ほぼ碁盤目状で特に避難しにくくはない。

- そこで/ 対処案**
- 災害時町会一次集合場所として、町内西側の道路の歩道 **A**、町内真ん中の東西の道路 **B** を使う。
 - すぐに災害時避難所に向かわず、あくまで経路の安全を確認してからまとまって向かう。

1 万一災害が起これば、
先ず自分の身を守り、
安全な場所に退避。

2 家族の安全を確認し、
ガスの元栓を締め、
ブレーカーを落とす。

3 必ず足元に注意、
それぞれ靴を履く。

4 各班長さんは隣近所、
班内の安否を確認する。

5 町会の各委員・
防災サポーターは
出火していないか見廻り、
初期消火に協力する。

6 各委員は防災本部に集まり、
全体の状況を把握する。

7 各班長さんを中心に
町会一次集合場所
A、**B** に集まる。

8 避難・誘導班を中心に
避難・救助を呼びかける。
特に自力移動が困難な方に注意。

9 伝令班は連合の
防災本部に安否
確認結果を報告。

10 避難経路の安全が
確認された後、
災害時避難所へと移動。

心得
自助・共助が
基本である。

中一町会の災害時避難所は東中川小学校1階のミーティング室です。

正しく安全に
避難する為に
確認して
おきましょう!

生野区中川東一丁目 防災マップ

町会一次集合場所 **一次集合 B**

凡例

- 災害時避難所
- 町会本部
- 防災サポーター宅
- 消火器
- フォークリフト
- 救助用資機材 (ジャッキ含む)
- 発電機
- 車椅子
- 医療機関
- 郵便局

ブロックは
町会一次集合場所 **一次集合 A** へ

ブロックは
町会一次集合場所 **一次集合 B** へ

災害時には 災害対策本部長
災害対策副本部長 2名

各ブロック班長

避難・誘導班

伝令班

消火班

安否確認班

防災サポーター

で動きます。

[災害発生時に資材等を提供可能な企業・個人]

| | |
|------------|-------------|
| (株) 大和工芸 | (株) 三栄金属 |
| (株) 進興メッキ | (株) 中央ホーニング |
| (株) 山本化学工業 | (株) アライ |
| (株) 森金属 | 荒岡 |